

大阪市安全なまちづくり推進協議会 構成団体の活動状況

- | | | | | | |
|---|-------|------|------|---|------|
| 1 | 令和4年度 | 活動結果 | 2 頁 | ～ | 23 頁 |
| 2 | 令和5年度 | 活動計画 | 24 頁 | ～ | 40 頁 |

令和4年度 構成団体活動結果

団 体 名	令和4年度活動結果
公益社団法人 大阪市工業会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 市工連会員である地域工業会・産業会が、各地域で開催されるキャンペーンやイベント（コロナ禍で中止になった事業もあり）に積極的に参画した。 2 各種防犯対策キャンペーンやイベントなどを、市工連会員である地域工業会・産業会を通じて広報するとともに、市工連ホームページに掲載して広報した。 3 啓発冊子やリーフレットを市工連会員である地域工業会・産業会に対して会員企業への配布を依頼するとともに、市工連で掲示・配架を行うことにより周知を図った。
大阪市子ども会 育成連合協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 各区子ども会が防災についての認識を高める活動を実施した。 2 各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室を実施した。 3 各地域の子ども会においての見守り隊への協力を行った。
大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・ 市民活動センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種防犯等に係る情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ○ 4月事務局長会 4月13日（水） 大阪市福祉局高齢者施策部地域包括ケア推進課からの事項 ・緊急通報システム事業について ○ 5月事務局長会 5月11日（水） 大阪市消防局予防部予防課からの事項 ・高齢者への防火・防災対策の推進について 2 各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを実施した。 3 「地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」として、地域の見守り活動や孤立世帯等への専門対応、また認知症高齢者等の行方不明者の早期発見へつなげた。 4 コロナにおけるつながりづくりの継続・推進として、ICTの活用促進や、安全・安心な活動の継続や再開に向けた取組みの発信などを実施した。

	<p>5 地域こども支援ネットワーク事業を実施し、こどもの居場所づくりなどを支援することで、地域でこどもたちを支え、安全安心なまちづくりにつながる取組みを実施した。</p>						
<p>大阪市商店会総連盟</p>	<p>1 各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布・掲示を実施した。 2 各区のイベント等において、市民へ安全・安心を呼びかける防犯啓発活動を実施した。</p>						
<p>一般財団法人 大阪市身体障害者団体 協議会</p>	<p>1 障害者週間キャンペーン 「共生社会の実現」「障害に関する理解の促進」「こころのバリアフリー」等をテーマとして大阪市各区の障がい者が主体的に参加し、区役所・駅・主要ターミナルで啓発物品を配布し、啓発活動を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者週間 毎年12月3日～9日 ・啓発物品 ポケットティッシュ、ウェットティッシュ 「何かおてつだいしましょうか？」と声をかける“こころのバリアフリー”にご協力を！ ・参加人数 大阪市内各区10～30名 						
<p>一般財団法人 大阪市青少年活動協会</p>	<p>1 知識の普及 安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼を受けて講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「KYT（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一財）大阪教育文化振興財団「地域こども体験活動事業」に講師登録 おとなミニ研修「こども活動の安全管理」 ・青少年活動リーダースクール 野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」 						
<p>大阪市青少年指導員 連絡協議会</p>	<p>1 指導ルーム活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月25日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間巡視を実施 (令和4年度の実績) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">コース数</td> <td style="width: 40%;">延 1,861 コース</td> </tr> <tr> <td>青少年指導員参加者数</td> <td>延 7,225 名</td> </tr> <tr> <td>関係団体からの協力人数</td> <td>延 5,948 名</td> </tr> </table>	コース数	延 1,861 コース	青少年指導員参加者数	延 7,225 名	関係団体からの協力人数	延 5,948 名
コース数	延 1,861 コース						
青少年指導員参加者数	延 7,225 名						
関係団体からの協力人数	延 5,948 名						

	<p>2 指導ルーム手帳の作成 巡視をする際の活動内容や心構えをまとめた携帯用の手引きを作成</p>
大阪市青年団体協議会	<p>1 街中での行動の注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりへの注意） 2 啓発冊子の配布と内容説明 3 推進月間の広報 4 新型コロナウイルス感染症予防策として、集会参加時や会話時のマスク着用を心がけるよう周知した。</p>
大阪市地域女性団体協議会	<p>1 女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」についての学習および啓発 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加 4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起</p>
大阪市地域振興会	<p>1 各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、様々な防犯活動を展開した。</p>
大阪市手をつなぐ育成会	<p>1 子どもの安全見守り活動への協力（随時） 所管施設において「こども 110 番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保への協力。 2 防犯パトロール活動への協力（12 月末） 所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールへの参加。 3 犯罪抑止活動（随時） 所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行った。 また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所を一部提供したり、事業所と公道の境界に防犯カメラを設置して犯罪抑止につなげた。</p>
大阪市PTA協議会	<p>1 年10回の理事会を開催した。 2 会長研修会で各校園長会長に向けた研修会を開催した。 3 校園PTA役員・委員研修会を4回会場に分かれて開催した。 4 年2回、区P会長会、理事研修会を開催した。 5 青少年の健全育成活動を推進、教育環境改善のための働きかけをした。</p>
公益社団法人 大阪府防犯協会連合会	<p>1 地域安全運動・歳末警戒の実施 ○ 春と秋の地域安全運動の推進、歳末警戒の実施</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動に伴う防犯功労者表彰式の開催（警察と共催） <p>2 広報啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」と協働した活動の推進 ○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行） ○ 「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布 ○ ホームページでの広報(犯罪発生状況、安全なまちづくり関係等) ○ 暴力団排除活動の推進（理事会参加） ○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報 ○ 特殊詐欺及び大阪重点犯罪の被害防止活動を推進（高齢者、子供、女性対策の推進） <p>3 防犯団体への支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動 ○ 防犯自動販売機の設置促進 ○ 防犯団体等へのDVD等貸し出し ○ 防犯功労者に対する各種表彰 ○ 特殊詐欺被害防止等への支援及び防犯思想の普及啓発活動 <p>4 防犯キャンペーンへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全・安心まちづくりの日の広報懸垂幕の作成配布 ○ ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋 ○ 電動自転車バッテリー盗難防止器具等の斡旋
<p>大阪市保護司会 連絡協議会</p>	<p>1 大阪市内 24 地区保護司会が、各地区で実施された区民まつりや盆踊り、グラウンドゴルフ大会、ウォークラリー等のイベント会場や、ふれあい喫茶会場において、地域の防犯予防を呼び掛けた。</p> <p>2 「地域の安全を守りましょう みんなでつくろう安心のまち」というメッセージを印刷したウェットティッシュを配布し、コロナ禍で自粛していた啓発活動を可能な範囲で再開し、手渡しによるメッセージの伝達や交流を図った。</p> <p>3 高齢者や老人憩の家等の利用者を対象にアンケート調査票を手渡しした。（調査票は官製はがきを利用、設問事項を印刷し該当箇所チェックしてもらい、回答者自ら郵便ポストに投函する方法で回収した。）</p>
<p>大阪市民生委員 児童委員協議会</p>	<p>1 地域のこどもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施した。</p>

	<p>2 夏休み期間等に夜回りを実施した。(数区にて実施)</p> <p>3 ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起を実施した。</p>
<p>大阪市老人クラブ 連合会</p>	<p>1 高齢消費者被害防止講習会の開催 各区老連で随時実施</p> <p>2 交通安全大会・講習会等への参加 各区老連で随時実施</p> <p>3 ひったくり等についての注意喚起 各区老連で随時実施</p> <p>4 特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催 各区老連で随時実施</p> <p>5 大老連機関紙に啓発記事を随時掲載</p>
<p>一般社団法人 大阪府警備業協会</p>	<p>1 地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪等に対する防犯意識の普及・啓発活動</p> <p>① 「防犯・防災総合展」</p> <p>② 「大阪府安全なまちづくりキャンペーン」</p> <p>③ 「地域安全運動府民大会」</p> <p>④ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」</p> <p>⑤ 「SECURITY SHOW 大阪」等への参加</p> <p>2 「安全・安心まちづくりに関する協定」に基づき、犯罪の未然防止、事件、事故等の情報提供、子供、女性、高齢者を犯罪から守る活動など、大阪府警察と連携して、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。</p> <p>(1) 災害及び重大事件発生時における防犯パトロールの実施</p> <p>(2) 会員の保有するドライブレコーダー情報の提供</p>
<p>NPO法人 大阪府防犯設備協会</p>	<p>1 安全なまちづくり運動への参加と支援</p> <p>(1) 街頭犯罪抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援・既設カメラのメンテナンスのアドバイス・・・延5回、延10人</p> <p>(2) 大阪府防犯優良戸建住宅認定制度の推進</p> <p>○戸建部門・申請5件、設計審査認定3件、認定3件 旧制度の認定8件</p> <p>○低層マンション部門・申請1件、設計審査認定1件、認定1件 旧制度の認定1件</p> <p>(3) 大阪府防犯モデルマンション・駐車場登録制度の審査への参画・</p>

	<p>支援（（公社）大阪府防犯協会連合会が実施主体）</p> <p>○大阪府防犯モデルマンション登録制度の審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請45件、登録49件 ※大阪府防犯モデル駐車場登録制度の登録申請はなし <p>(4) 警察署、自治体、府民等からの依頼に基づく防犯活動の実施</p> <p>警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯診断を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯講話の実施・・・延3回、延3人 ○ 防犯診断の実施・・・延28回、延37人 ○ 小学校等に対する防犯診断の実施・・・延28回、延55人 <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会への参画・参加</p> <p>(1) 大阪府・各区市町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への参画・・・延16回、延16人（書面表決含む）</p> <p>(2) （公社）日本防犯設備協会が主催する会議への参画</p> <p>（公社）日本防犯設備協会通常総会（6月14日）、防犯設備士（業）協会全国大会（11月11日）、防犯設備士更新講習実施に伴う関係府県会議へ参画した。</p> <p>(3) その他の会議</p> <p>大阪府自動車盗難等防止対策協議会、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会、東警備業防犯協議会へ参画した。なお、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会が開催する「住宅侵入犯罪被害防止キャンペーン」へ参加し、防犯相談コーナーを設け対応した。</p> <p>（2月28日・イオンモール大日）</p> <p>3 防犯機器の展示会等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度通常総会での展示（6月7日・KKRホテル大阪） 展示12社、来場者数延97人 ○ 防犯防災総合展2022（6月9日～6月10日・インテックス大阪） 防犯機器展示及び防犯相談コーナーの開設 主催：（株）テレビ大阪エクスプロ・・・展示4社、延12人従事 ○ 防犯設備士更新講習会場での防犯機器展示（セミナー併催） 1回目（9月26日、エル・おおさか） 展示17社、来場者数延117人 2回目（2月28日、エル・おおさか） 展示14社、来場者数延91人 ○ 常設展示場の設置・活用（通年） 曾根崎警察署地下・大阪府警察広報コーナーに設置している防犯
--	--

	<p>設備・機器の常設展示場を有効活用した。</p> <p>4 安全なまちづくりの啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「安全で安心して暮らせるまちづくり」(NPO法人大阪府防犯設備協会広報用パンフレット)、「わが家の防犯対策講座」など安全なまちづくり啓発用パンフレットの配布及び同趣旨のパネルを展示した。(各種イベント参加時) <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <p>(1) 大阪府防犯設備アドバイザーの養成講習並びに現任アドバイザーへの講習の実施防犯設備士更新講習への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新任・現任講習(11月21日) 受講者 新任10名・現任25名 ○ 現任講習(11月25日) 受講者 現任19名 <p>(2) (公社)日本防犯設備協会主催防犯設備士更新講習への支援及び関西防犯設備(士)協会連合会によるセミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1回目(9月26日、エル・おおさか)受講者72名 ○ 2回目(2月28日、エル・おおさか)受講者50名 テーマ「最新のセキュリティ危機について」 セミナー参加者・2日間合計約120人(防犯設備士及び一般) <p>6 その他</p> <p>(1) 創立20周年記念行事の開催及び記念誌の発行</p> <p>(2) ホームページのリニューアル</p>
<p>一般社団法人 ガールスカウト 大阪府連盟</p>	<p>1 随時、指導者研修を行い、活動時の安全について指導した。</p> <p>2 ガールスカウト活動を通じて、地域社会における危険と安全を体験し、少女と若い女性の心を育てた。</p> <p>3 SNS問題に対して少女自ら考え、自己防衛をするよう指導した。</p> <p>4 新型コロナウイルスの感染防止に対する対策方法を指導した</p>
<p>日本労働組合総連合会 大阪府連合会</p>	<p>1 大阪府に要請している「政策・制度予算要請」の中で、「社会インフラ」の項目に、以下の13点を挙げて取り組んだ。</p> <p>大阪市を含む府内の市町村に対しても、同様の要請を実施した。</p> <p>要請内容は、構成組織に広く展開しており、安全なまちづくりへの啓発に寄与しているものと考えている。</p> <p>※ 要請内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会インフラ(住宅・交通・情報・防災)施策 【13項目】 (1) 交通バリアフリーの整備促進 (2) 安全対策の向上に向けて

	<ul style="list-style-type: none"> (3) 運輸事業の交通安全対策・環境対策等について (4) 交通マナーの向上について (5) キッズゾーンの設置に向けて (6) 防災・減災対策の充実・徹底について (7) 地震発生時における初期初動体制について (8) 大阪府北部地震に対する継続支援について (9) 集中豪雨等風水害の被害防止対策について (10) 激甚災害時における公共交通機関の早期復旧に向けた取組 (11) 公共交通機関での暴力行為の防止とその対策について (12) 交通弱者の支援強化に向けて (13) 持続可能な水道事業の実現に向けて
<p>日本郵便株式会社 大阪北郵便局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1 広報啓発物の掲示等の推進 令和4年度は以下のポスター・チラシの配架協力を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民後見人養成講座（2回） ・ 親族後見人等相談会（2回） ・ 新型コロナウイルスワクチン3回目接種案内 ・ 大阪市所得減少世帯に対する臨時特別給付金のご案内 ・ 大阪市電力、ガス、食料品当価格高騰緊急支援給付金のご案内 2 大阪市包括連携協定の推進 <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域見守り活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路や公共設備の損傷を発見した際の通報 ・ 配達先で家屋・住人の異常を発見した場合の通報 ・ 不法投棄などを発見した際の通報 (2) 区政・市政状況のPR 広報紙等の社内回覧及びお客さま窓口配架 (3) こども110番の家事業への協力 郵便局窓口へのステッカーの掲出、取組の啓発 (4) ポスター・チラシのお客さま窓口への配架 項番1の広報啓発物のほか、個別に要請があった場合に大阪市内の各郵便局において掲出・配架を行う 3 特殊詐欺被害防止への取組 各郵便局のお客さまルーム及びATMコーナー等で啓発チラシの配架及びステッカーの掲出 また、不審な取引を迫られているお客さまへの声かけや相談対応を行う 4 大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくり

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者等の見守り活動 ・ 認知症に対する正しい知識の習得 ・ 高齢者等の消費者被害防止への取組 <p>5 新型コロナウイルス感染拡大防止動画の窓口での放送 (大阪市北区役所からのお知らせあり)</p> <p>6 新型コロナウイルス感染予防の市民周知用ビラの窓口配布</p>
大阪府	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の情勢に応じ、設置箇所の見直しを行い、移設を働き掛けた。 ○ 「治安対策ニュース」、「治安対策課通信」や府ホームページ等の各種広報媒体で好事例、効果的な取組を広報した。 ○ 新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら、防犯教室や見守り活動等に参加し、防犯ボランティア団体の活性化を図った。 <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民連携デスクと連携し、企業に対して防犯活動の取組を働き掛け、企業の各種広報媒体を通じて広報啓発を実施した。 ○ 大阪府民共済、大阪府遊技業協同組合から啓発物品(防犯ブザー、パイナムエ等)の提供を受け、各種防犯キャンペーンやイベント等で配布した。 <p>3 防犯リーダー等の養成と防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体、警察署、防犯ボランティア団体とともに、大阪ランニングパトロールを行い「ながら見守り活動」の普及促進を図った。 ○ 「安全・安心なまちづくりマニュアル」の更新活用を検討するとともに、府警と連携して研修会等を行い、防犯リーダーの養成を図った。 ○ 府警、消費生活センター等と連携し、「消費のサポーター」養成講座に取り組み、特殊詐欺被害防止に協力する防犯リーダーの養成を図った。 ○ ツイッターを活用し、幅広い世代に対する広報啓発活動を行った。 <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体から寄贈を受けた青色防犯パトロール車を市町村へ配車し、活動の促進を図るとともに、来年度の同車寄贈の働き掛けを行った。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用して、府内各地域における防犯ボランティア団体や警察署とともに登下校見守り活動や子どもの安全啓発アナウンスを行った。 <p>5 ホームページを活用した防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボラン</p>

	<p>ティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「治安対策ニュース」や府ホームページ等により、防犯ボランティア団体の取組事例を紹介した。 ○ 「治安対策ニュース」や府ホームページ等により、大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体を紹介した。 <p>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庁内ウェブページや庁内放送等を利用した府職員への防犯情報の提供により、防犯意識向上の促進を図った。 ○ 府民へ危害が及ぶおそれのある事案発生時に、部局間において迅速に情報共有を行い、注意喚起を実施した。 <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者会議を開催した。 ○ 「治安対策課通信」、「安まち通信」の配付を通じて、特殊詐欺被害状況・手口等の犯罪情報を提供するとともに、特殊詐欺対策機器貸出事業等の対策情報の発信を行った。 ○ 各市町村及びその他都道府県と、防犯環境整備状況の把握・資料化を図り、情報共有を行った。 <p>8 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 12月に「学校安全教育研究協議会」と「防災教室」を同時開催した。 ○ 9月に「防犯教室講習会」を開催した。 ○ 10月に「学校安全教室推進事業交通安全教室」を開催した。 <p>9 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <p>自治体、事業者、防犯ボランティア等とともに、特殊詐欺被害防止訓練や防犯研修、キャンペーン等広報啓発活動を行った。</p> <p>10 実践的・体験型交通安全事業の実施</p> <p>自転車シミュレータを活用し、効果的な交通安全講習を実施した。</p> <p>11 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施</p> <p>大阪府安全なまちづくり推進会議構成団体や安全なまちづくり大使、自治体等と連携した防犯キャンペーンを実施し、防犯意識の向上を図った。</p> <p>12 「地域安全マップ」の普及促進</p> <p>地域安全センターに対し、犯罪情勢や防犯対策等の情報提供を行い「地域安全マップ」の作成支援を行った。</p> <p>13 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施</p>
--	---

	<p>「おおさかQネット」を活用し、府民への治安対策に関するアンケート調査を実施した。</p> <p>14 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 支援が必要な市区町村を中心に、巡回指導や研修・講演会の講師派遣を行う等の支援を行った。 ○ 青少年指導員連絡協議会等と連携し、活動物品として伸縮式シグナルライトの提供を行った。 <p>15 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 夜間等における街頭巡回活動に同行し、声掛け活動を実施した。 (少年非行防止活動ネットワークへの活動支援) ○ インターネット上のいじめ等対策事業を実施した。 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等で、インターネット上のいじめ等対策を検討した。 <p>16 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府少年サポートセンター学警補導連絡会（1月・5月）を開催し、大阪府内の小・中学校の生徒指導主事及び学校長との情報交換を行った。 ○ 小・中学校に「児童・生徒支援コーディネーター」を配置した。 ○ いじめや児童虐待の課題に対し迅速かつ適切に対応できる生徒指導体制の構築を推進した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係市町村にスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・スクールロイヤー・校長OBからなる緊急支援チームを派遣した。 ・ 生徒指導主事の負担軽減のための非常勤講師を配置した。 ・ 小学校にスクールソーシャルワーカーサポーターを配置した。 <p>17 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携</p> <p>少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアと青少年指導員のみならず、地域のボランティア等を含めた連携強化を推進した。</p> <p>18 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動を促進した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設に対して条例遵守状況調査を実施した。（28施設） ・ 有害図書類等の区分陳列遵守状況調査（348店舗）及び自動販売機の遵守状況調査を実施した。
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ○ スマートフォン等を介した被害の防止に向けた取組を促進した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルタリングの利用促進に向け、啓発資材を保護者や青少年等に配布した。 ・ ネット利用をみんなで考えるプロジェクトを実施した。(青少年のインターネット利用環境づくりフォーラム来場者数 68 名、リモート視聴 183 名) ・ スマホ・SNS 安全教室を実施した。(サイバー防犯教室 58 回(12 月末時点)) ・ 事業報告書兼事例教材集を配布した。(約 3,000 部) ・ 携帯電話販売店舗に条例遵守状況に関するアンケート調査を実施した。(回答数 215 店舗) <p>19 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「少年非行・被害防止強調月間(7 月)」において以下の啓発活動を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスターや啓発シールを作成し、各市町村や府内の学校・警察署等へ配付した。 ・ ドン・キホーテ梅田本店にて、啓発キャンペーンを開催し、啓発動画の放映及び啓発資材の配布等を行った。 ・ 梅田、難波、天王寺周辺の大型ビジョンや鉄道会社の駅周辺施設において、デジタルサイネージにより広報啓発を実施した。 ○ 上記月間以外に、アリオやイオンモールにおいて、啓発キャンペーンを開催し、啓発動画の放映及び啓発資材の配布等を行った。 <p>20 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <p>少年サポートセンター育成支援室において、非行等問題行動のある少年に対して、個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。(事業回数：787 回、参加延べ人数：853 人(2 月末時点))</p> <p>21 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援</p> <p>少年サポートセンター育成支援室において、立ち直り支援事業を行う過程での情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭の支援を行った。</p> <p>22 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議を活用した取組を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 市町村と民間支援団体の意見交換会を実施した。 ○ 「青少年スキルアップサポートモデル事業」を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ニート・ひきこもり等を経験するなどの課題を抱え、民間支援団
--	--

	<p>体等で支援を受けている青少年に対し、インターン・アルバイト支援等の将来に備えた支援を実施することで、青少年の社会的自立を促進する「青少年スキルアップサポートモデル事業」を実施した。</p> <p>○ 若年無業者の職業的自立支援を実施した。</p> <p>OSAKAしごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することによる若年無業者の職業的自立支援を実施した。</p> <p>23 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <p>○ 地域住民、事業者等に対して大阪ランニングパトロール等の「ながら見守り活動」への参画を働き掛けた。</p> <p>○ 各種キャンペーン、防犯教室等を通じて防犯ブザーの普及促進を図った。</p> <p>24 学校の安全確保対策の推進</p> <p>地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した。</p> <p>25 こども 110 番運動の活性化</p> <p>「こども 110 番月間」としている 8 月を中心に、各種キャンペーンを実施して「こども 110 番の家」及び「動くこども 110 番」の広報啓発を行った。</p> <p>26 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <p>○ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、小学 5 年生を対象に「非行防止・犯罪被害者教室」を実施した。（実施校：958 校/989 校、実施率：96.9%（2 月末時点））</p> <p>○ 小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等を実施した。</p> <p>小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。</p> <p>27 道路・公園における防犯環境の整備</p> <p>府営駐車場内の監視カメラ等による監視体制の維持、防犯ポスターの掲示を行った。</p> <p>28 自転車通行環境の整備</p> <p>大阪府自転車通行空間 10 か年計画に基づき、府管理道路で約 19km の自転車通行空間を整備した。</p> <p>29 無電柱化事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備</p> <p>大阪府無電柱化推進計画に基づき、既設道路 34.5km のうち、約 24km（国道 308 号など、16 路線）において事業実施した。</p> <p>30 住まいの防犯対策の普及</p> <p>「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建・低層マンション）」の推奨、</p>
--	---

	<p>同制度及び「防犯モデルマンション」等の広報啓発活動を行った。</p> <p>31 府営住宅における防犯環境の整備 府営住宅の防犯仕様への対応としてバルコニーからの侵入防止やインターホンの設置等を実施した。</p> <p>32 ひったくり防止カバーの普及促進 大阪府自転車商防犯協力会から寄贈を受けた、ひったくり防止カバーを、自治体等と連携してキャンペーン等で配布、広報を行い、普及促進を図った。</p> <p>33 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体等と連携し、性犯罪被害防止に向けた広報啓発、防犯ブザーの配布、普及を行った。 ○ 「こども 110 番月間」としている8月を中心に各種キャンペーンを実施し、「こども 110 番の家」及び「動くこども 110 番」の広報啓発を行った。 ○ 鉄道警察隊と連携した、ちかん追放キャンペーンへの参画や、バンダイナムコエンターテインメントと連携した性犯罪被害防止ポスターの作成、広報啓発を行った。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用し、児童らの登下校時における見守り活動を行った。 ○ 大阪府子どもを性犯罪から守る条例における社会復帰支援の取組を適切に行った。 ○ 自治体、警察署と連携した防犯キャンペーンや、「防犯防災総合展 2022」へのブース出展において、性犯罪被害防止に向けた広報啓発を行った。 <p>34 サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有 消費生活センターからサイバー犯罪対策課に、詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を220件実施した。(令和5年3月24日現在)</p> <p>35 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内各部局、警察、自治体、事業者等と連携し、特殊詐欺被害防止に関する広報啓発を実施した。 ○ 消費生活センターと連携のうえ「大阪府消費者フェア」のウェブ開催へ参画し、被害防止に関する情報を発信した。 ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業に基づき、自治体に対する特殊詐欺対策機器の普及促進に向けた働き掛けを行い、大阪市等11自治体に対し、自動通話録音機等貸出事業への補助を実施した。 ○ 家電量販店でのキャンペーンや大阪府社会福祉協議会等主催の各
--	---

	<p>会議において広報啓発を行い、自動通話録音機等の特殊詐欺対策機器普及を促進した。</p> <p>36 生活保護の適正実施に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活保護の申請権の保障等に関する広報及び生活保護の実施機関に対する必要な指導を実施した。 ○ 生活保護の支給の適正化に向けて、生活保護の実施機関に対する必要な指導を実施した。 <p>37 高齢者の見守り活動などの支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 民間の事業者と締結する「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」に基づき、市町村が実施する行方不明高齢者の早期発見・保護への協力や、見守り等の充実に取り組んだ。 ○ 府警と連携した高齢者の見守り強化のための啓発を実施した。 府警と連携して作成した、事業者向けの見守り者啓発のポスターを、コンビニエンスチェーン加盟店舗、スーパーマーケット、その他消費者問題に取り組む事業者に幅広く配付することにより、地域における見守り者としての意識を高めるための啓発を実施した。 <p>38 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <p>「防犯防災総合展 2022」へのブース出展や自治体へのポスター配布等により、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。</p> <p>39 駐車場・駐輪場設置者設備整備に係る啓発、協力要請</p> <p>大阪府ホームページ、公式ツイッター等を活用し、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。</p> <p>40 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p> <p>大阪府自転車盗難等防止対策協議会と連携し、自転車盗難防止ポスター、チラシ等を自治体を通じてボランティア団体へ配付した。</p> <p>41 重層的なネットワークを活用した自転車盗難防止対策の推進</p> <p>大阪府自転車盗難等防止対策協議会総会に出席するとともに、関係団体や企業とのネットワーク構築を図った。</p> <p>42 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進</p> <p>「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各校の生徒会活動の活性化を推進した。</p> <p>43 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車マナーアップ強化月間（11月）を始め、各種イベント等において、関係機関と連携し、条例内容の周知啓発を実施した。
--	---

	<p>○ 「府民運動大綱」に基づき、各季の運動を推進し、広報啓発を実施した。</p> <p>44 薬物乱用防止啓発活動等の実施</p> <p>○ 薬物乱用防止の広報啓発を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府青少年指導員連絡会議を通じて青少年指導員への薬物乱用防止に向けた活動要請を実施した。 ・ 「少年非行・被害防止強調月間（7月）」において、ポスター・啓発シールを作成し、府内の学校等へ配付するとともに、ドン・キホーテ梅田本店において啓発キャンペーンを実施し、大麻乱用防止に関する啓発動画の放映及び啓発資材を配布した。 ・ アリオやイオンモール等の大型商業施設において啓発キャンペーンを実施し、大麻乱用防止に関する啓発動画を放映し、啓発資材を配布した。 <p>○ ターゲティング広告、ポスターの掲出、府政だより、街頭キャンペーン等により、薬物乱用防止の広報啓発を行った。</p> <p>○ 学校への啓発資材提供（中学校教職員向け参考事例集等）、講師派遣等により薬物乱用防止教育を支援した。</p> <p>○ 保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて取り組んだ。</p> <p>○ 12月に薬物乱用防止教育推進講習会を開催した。</p> <p>45 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進</p> <p>○ 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーンを活用し、放置自転車追放の機運を高めるための広報啓発活動を推進した。</p> <p>○ 駅周辺における放置自転車の実態調査を取りまとめ、各市町村へ情報を提供した。</p> <p>46 不法投棄監視の充実</p> <p>○ 不法投棄の抑制を目的として監視カメラの適切な管理を行った。</p> <p>○ 定期的な道路パトロールにより不法投棄を早期発見し撤去した。</p> <p>47 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進</p> <p>○ 地域住民と協働した取組を実施した。</p> <p>大阪府の管理道路沿道において、地域住民や地元市町村、企業が参加したアドプト・ロード・プログラムを行った。</p> <p>○ 落書き消し活動を推進した。</p> <p>落書きが酷かった歩道橋において、落書きを消し、近隣小学校の協力により児童の絵をパネル化し、設置した。</p>
--	---

1 地域安全センターの活動支援

- 防犯ボランティア活動を活性化させるため、地域安全センターを活用した防犯教室、合同パトロール等を実施した。
- 地域安全センターの更なる活性化に向け、自治体、事業者等に対し、防犯ボランティア活動への協力依頼を実施した。

2 企業における社会貢献活動への取組の促進

- 協定を締結した事業者に犯罪情勢、地域安全情報等を提供し、高齢者、子供や女性の見守り活動、犯罪被害防止に向けた広報啓発活動等への協力を依頼した。
- 事業者に対し、各種情報の共有及び防犯活動への働き掛けを実施した。
- 三井アウトレットパークと連携し、子供被害防止チラシを作成し、小学校へ配付した。
- ABCテレビアナウンサーが出演する防犯動画を作成し、同アナウンサー参加による防犯教室等のテレビ放映を実施した。
- 防犯CSR活動への参加促進に向け、事業者に対してランニングパトロールや見守り活動等の防犯活動について働き掛けを実施した。

3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進

- 春の地域安全運動、全国地域安全運動期間中、大阪ランニングパトロールの普及促進のため、安まちアプリを活用した「ランパトチャレンジ」を実施した。(208チーム、約1,000名が参加)
- 府内の学生ボランティア構成員が参加する大阪学生ボランティアネットワーク「みっくす」に対し、オンラインを活用した会議により、情報提供や活動指針を検討し協力依頼を実施した。

4 青色防犯パトロール活動の促進

青色防犯パトロール団体に対し、犯罪発生状況等の情報を提供し、合同パトロールを実施した。

5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供

- 安まちメール、Twitter等の各種媒体を活用し、自主防犯行動を促す情報を提供した。
- 大阪ランパトチャレンジ等の防犯キャンペーン、巡回連絡等のあらゆる警察活動を通じて、安まちアプリの登録勸奨活動を実施した
- 新入学生、新社会人を対象とした安まちアプリ登録勸奨活動を実施した。

	<p>6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体や事業者に対し、犯罪多発場所や通学路等への防犯カメラ設置に向けた働き掛けを実施した。 <p>7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動に先立ち、警察本部において防犯功労者、防犯功労団体に対する表彰を実施した。 ○ 地域安全運動期間中に各種キャンペーン等の、広報啓発活動を実施した。 ○ 毎月11日の「安全・安心まちづくりの日」を府民に周知するため、安まちメールやTwitter等で広報啓発を実施した。 <p>8 「地域安全マップ」の普及促進</p> <p>安まちメールにより、子供被害情報を発信するとともに、教育委員会主催の会議に参加し、子供が犯罪被害に遭いやすい危険箇所についての講義を実施した。</p> <p>9 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <p>各種会議等での講演や研修、声掛け活動時の同行指導等、少年非行防止ネットワークに対する支援を実施した。</p> <p>10 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歓楽街や商業施設等での街頭補導活動を実施した。 ○ SNS上における性被害につながるおそれのある不適切な書き込みに対し、注意喚起に資するメッセージを児童や閲覧者に直接送信する取組を実施した。 ○ サイバーパトロールにより発見した保護等の必要性が高いと判断される児童に対し、福祉犯被害の未然防止活動を実施した。 <p>11 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <p>スクールサポーターによる学校への訪問活動等を実施し、学校との連携強化を推進した。</p> <p>12 少年警察ボランティアや青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進</p> <p>少年警察ボランティアと連携し、街頭補導活動や広報啓発活動を実施した。</p> <p>13 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の夜間立入制限施設に対し、条例遵守状況について立入調査を実施した。
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有害役務営業店舗に対し、立入調査等の実態把握活動を実施した ○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進 ・ 事業者と連携し、インターネットの危険性等に関する犯罪被害防止教室を実施した。 ・ SNSに起因する犯罪被害事例やフィルタリングの活用に関する広報・啓発活動を実施した。 <p>14 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進 少年の溜まり場、い集する時間帯等、分析した情報を街頭補導活動等の各種少年非行防止活動に活用した。</p> <p>15 少年非行防止・暴走族追放のための効果的な広報啓発活動の推進 企業と連携して薬物乱用防止広報啓発動画を作成し、駅等の公共交通機関で放映する等、啓発活動を実施した。</p> <p>16 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 問題を抱えた少年及び保護者に対して、学習支援やスポーツ教室等、少年の個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。 ○ 対象少年に対して、公認心理師等の資格を有する少年補導職員が心理テストを行い、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した。 <p>17 まちぐるみでの子供見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安まちメールを活用し、見守り活動の参考となる情報提供を実施した。 ○ 子供が狙われる犯罪の実態や「ながら見守り活動」について記載したリーフレットを作成・配布した。 ○ 生活安全指導班による下校時間帯に合わせてメロディを流しながら車両で警戒する「メロパト」を実施した。 <p>18 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。</p> <p>19 繁華街等における防犯設備の整備 街頭防犯カメラシステムの維持・管理、経年劣化した防犯カメラの撤去に向けた整備を推進した。</p> <p>20 自転車通行環境の整備 道路管理者と連携した自転車通行空間の整備を推進した。</p> <p>21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体による防犯カメラ等の防犯環境整備を促進するため、犯罪発生状況等の資料提供や現場確認を実施するとともに更なる設置に向けた働き掛けを実施した。
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 都市開発を実施する自治体等に対し、防犯カメラ等の設置の働き掛けを実施した。 ○ 駅・鉄道等へ防犯カメラ設置等の防犯環境整備の働き掛けを実施した。 <p>22 公官庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保 全ての交番等における防犯カメラの設置が完了した。</p> <p>23 住まいの防犯対策の普及 大型ショッピングセンターや防犯防災総合展等におけるセミナー等で、「大阪府防犯優良住宅認定制度」等の普及を促進した。</p> <p>24 ひったくり防止カバーの普及促進 大阪府自転車商防犯協力会等と連携して制作した、ひったくり防止カバーを、ひったくりが多発している警察署の来庁者や防犯キャンペーンの参加者等に、無料取付けを実施した。</p> <p>25 子供や女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯の未然防止を推進した。 ○ 子供や女性に対する性犯罪等の前兆とみられる事案の行為者に対して指導・警告を実施した。 ○ 大阪市立デザイン教育研究所と協力し、防犯リーフレットを作成・配布した。 ○ 専門学校やプログラミング教室と連携し、子供に人気のゲーム「マイクラフト」を活用した防犯動画を作成し、YouTube等で配信 ○ 各警察署と府内の小学校が連携し、校内の防犯診断及び通学路点検等を実施した。 ○ 夏休み・冬休み前に、教育委員会を介し、府内の全小中学生に対して注意喚起チラシを配付した。 <p>26 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ フィッシング詐欺被害防止動画を作成し、街頭ビジョンで放映 ・ 企業の協力を得て、広報啓発チラシ等を作成・配布した。 ・ 大学生ボランティアによる小中学生のネット・リテラシー向上に向けた防犯教室を実施した。 ○ インターネットバンキングに係る諸対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安まちメール等による被害防止情報を発信した。 ・ 外国語の広報啓発チラシを活用した啓発活動を実施した。 ○ 防犯教室等において、公衆無線 LAN 利用時のセキュリティ対策等
--	--

	<p>の広報啓発を実施した。</p> <p>27 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺に関する被害防止広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察署及び自治体のホームページや、安まちメール、Twitter 等において、主な手口、発生状況、被害防止策等を紹介し、注意喚起を実施した。 ・ 具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成・配布した。 ・ 吉本新喜劇座員による還付金詐欺等被害防止をシナリオに含めた新喜劇を上演するなど被害防止啓発活動を実施した。 ・ ABCテレビアナウンサー等、著名人が出演する啓発動画を放映した。 ○ 老人クラブ連合会の協力を得て、特殊詐欺に関するアンケート調査を実施 ○ 消費生活センターと連携して、警察庁から還元された名簿登載者等に対して被害防止啓発ハガキを郵送し、注意喚起を実施 ○ 特殊詐欺被害防止コールセンター事業により、前記名簿登載者等に対して注意喚起を実施 ○ Twitter 上の受け子募集、受け子になろうとする書き込みの投稿に対し、警告文の送信を実施 <p>28 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 金融機関職員等に対して高齢者の高額出金時における通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進した。 ○ 金融機関に対して高齢者に対するATM引出制限やモニタリングの強化等について協力依頼を実施した。 ○ 予兆電話入電時には、安まちメールを配信して注意喚起を行うとともに、被害に利用されるおそれのある無人ATM等に対する集中警戒を実施し、「ストップ！ATMでの携帯電話」運動を推進した。 ○ コンビニエンスストアに対して、高額な電子マネー購入者への声掛けや通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進した。 ○ コンビニエンスストアに対して、特殊詐欺被害の事例を想定した声掛け訓練を実施した。 <p>29 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪市と連携のうえ、特殊詐欺対策機器設置勸奨等を実施した。 ○ 市町村防犯担当者会議において、防犯機能付電話機等の貸出事業の継続・拡充・創設の働き掛けを実施した。 ○ 高齢者や高齢者の子、孫世代等に対して防犯機能付電話機等の設
--	---

<p>大阪市</p>	<p>置や、留守番電話機能の活用について働き掛けを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家電量販店や家電メーカーとの連携による、防犯機能付電話機等の普及を促進した。 <p>30 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般社団法人日本損害保険協会近畿支部等の協力を得て、漫画「キン肉マン」を防犯正義超人に委嘱し、防犯動画、ポスター等を制作のうえ、府警公式 YouTube で公開、JR 主要駅で掲示を実施した。 ○ 一般社団法人大阪府自動車整備振興会等の各傘下店舗において、ナンバープレート盗難防止ネジの無料取付けキャンペーンを実施した。 <p>31 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <p>大阪府自動車盗難等防止対策協議会の第 20 回総会を実施し、自動車関連犯罪に関する情報共有と被害防止について働き掛けを実施した。</p> <p>32 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p> <p>大阪府自転車盗難等防止対策協議会の会員団体である自転車関連事業者に対して、防犯性能の高い錠前の開発依頼等の働き掛けを実施した。</p> <p>33 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p> <p>大阪府自転車盗難等防止対策協議会の会員団体と連携のうえ、広報啓発ポスター等を作成し、自転車盗難防止広報を実施した。</p> <p>34 地域における規範意識高揚キャンペーンの推進（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車マナーアップ強化月間（11 月実施）等において、各種広報媒体を活用し、広報啓発活動を実施した。 ○ 交通ルール遵守等に向けたチラシを作成し、広報啓発を実施した。 <p>35 違法駐車排除活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体等の関係機関と連携し、交通安全に関する広報啓発活動を実施した。 ○ 駐車実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用を実施した。
	<p>資料 7 参照</p>

令和5年度 構成団体活動計画

団 体 名	令和5年度活動計画
公益社団法人 大阪市工業会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種防犯対策キャンペーンやイベントなどを市工連ホームページで広報するとともに、市工連会員である地域工業会・産業会を通じて広報する。 2 啓発冊子やリーフレットの掲示・配架を行うとともに、市工連会員である地域工業会・産業会に対し、会員企業への配布を依頼して周知を図る。 3 市工連会員である地域工業会・産業会に対し、各地域で開催されるキャンペーンやイベントへの積極的な参画を依頼する。
大阪市子ども会 育成連合協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 各区子ども会が防災についての認識を高める活動 2 各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室の実施 3 各区子ども会においての見守り隊の協力 4 各地域の子ども会においてのこども地域防災
大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・ 市民活動センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種防犯に係る周知を行う。 2 各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施する。 3 「地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」として、地域の見守り活動や孤立世帯等への専門対応、また認知症高齢者等の行方不明者の早期発見へつなげた。 4 地域のつながりづくりや、地域での見守りや気にかけて関係性を途絶えさせないことで、孤立を予防し、一人ひとりが安心して暮らし続けることができる安全安心な地域づくりをめざす。 5 地域こども支援ネットワーク事業を実施し、こどもの居場所づくりなどを支援することで、地域でこどもたちを支える取組みをすすめる、安全安心なまちづくりにつなげる。
大阪市商店会総連盟	<ol style="list-style-type: none"> 1 各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布・掲示を実施する。 2 各区のイベント等において、市民へ安全・安心を呼びかける防犯啓発活動を実施する。
一般財団法人 大阪市身体障害者団体	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害者週間キャンペーン

協議会	<p>「共生社会の実現」「障害に関する理解の促進」「こころのバリアフリー」等をテーマとして大阪市各区の障がい者が主体的に参加し、区役所・駅・主要ターミナルで啓発物品を配布し、啓発活動の展開を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施日 障害者週間中（毎年12月3日～9日） ・ 活動内容 「障がいのある人もない人も」 「共に暮らしていきやすいまちづくり」に向けて区役所他主要箇所でも広く市民に声掛けを行う。 街宣車で市内を巡回して広報活動を行う 啓発物品の配布
一般財団法人 大阪市青少年活動協会	<p>1 知識の普及</p> <p>引き続き、安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼があれば講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「KYT（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこなう。</p> <p>また、自然体験活動の理解を深め、防災のノウハウや対応策を学ぶことで、体験的な防災教育を推進できる人材育成をおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ （一財）大阪教育文化振興財団「地域こども体験活動事業」講師登録 ・ 青少年活動リーダースクール 野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」 ・ 大阪市青少年指導員研修会 安全教育研修「野外活動の安全管理と指導者の責任」 など
大阪市青少年指導員 連絡協議会	<p>1 指導ルーム活動の実施</p> <p>毎月25日を「統一指導ルームの日」と設定して、夜間巡視を継続していきます。</p>
大阪市青年団体協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 街中での行動の注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりへの注意） 2 啓発冊子の配布と内容説明 3 推進月間の広報 4 新型コロナウイルス感染症予防策として、込み合った場所での会話時のマスク着用を行う。（施設管理者等の指示を除き、任意） 5 特殊詐欺に対する注意喚起（家族への注意喚起）
大阪市地域女性団体 協議会	<p>1 女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」につ</p>

<p>大阪市地域振興会</p>	<p>いての学習および啓発</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加 4 推進月間のPRやひたくり等についての注意喚起
<p>大阪市手をつなぐ 育成会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、様々な防犯活動を展開していく。
<p>大阪市PTA協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの安全見守り活動への協力（随時） 所管施設において「こども 110 番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保への協力 2 防犯パトロール活動への協力（12月末） 所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールへの参加。 3 犯罪抑止活動（随時） 所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行う。 また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所の一部を提供したり、事業所と公道の境界に防犯カメラを設置して犯罪抑止につなげる。
<p>公益社団法人 大阪府防犯協会連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事会、区PTA会長会・情報交換会、会長研修会、役員：委員研修会、広報情報推進委員会等を開催予定。
<p>公益社団法人 大阪府防犯協会連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域安全運動・歳末警戒の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施 ○ 全国地域安全運動大阪府民大会の開催（警察との共催） （9月30日（土）、大阪府立労働センター エル・大阪） 2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、大阪府金融機関防犯対策協議会、質屋防犯対策協議会防犯設備協会等と協働した活動の推進 ○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行） ○ 「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布 ○ ホームページによる広報（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係等） ○ 暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援等） ○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報 ○ 特殊詐欺及び大阪重点犯罪の被害防止活動の推進

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺等被害防止に関するDVDの作成 <p>3 防犯団体への支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ブロック連絡会の実施（各地区防犯及び警察との連携強化） ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動 ○ 防犯・防災自動販売機の設置促進 ○ 防犯団体等へのDVD等貸し出し ○ 防犯功労者に対する各種表彰 ○ 特殊詐欺被害防止等への支援及び防犯思想の普及啓発活動 <p>4 防犯キャンペーンへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯等ボランティアガイドの作成配布 ○ 防犯活動時等に着用する防犯広報用Tシャツの作成配布
<p>大阪市保護司会 連絡協議会</p>	<p>1 大阪市内 24 地区保護司会が、各地区において特殊詐欺被害防止の周知と理解を促す活動を展開する。</p> <p>地域の防犯意識の向上に努め、安全・安心な地域づくりを強力に推進させていく。</p> <p>2 区民まつり等のイベント会場や街頭において、イベントの参加者や街頭を通行する市民を対象に、啓発活動を実施する。</p> <p>3 啓発活動を実施する際に配布する物品を一括で調達し、各地区保護司会に分配する。</p>
<p>大阪市民生委員 児童委員協議会</p>	<p>1 地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施する。</p> <p>2 夏休み期間等に夜回りを実施する。（数区にて実施）</p> <p>3 ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起を実施する。</p>
<p>大阪市老人クラブ 連合会</p>	<p>1 高齢消費者被害防止講習会の開催</p> <p>2 交通安全大会・講習会等への参加</p> <p>3 ひったくり等についての注意喚起</p> <p>4 特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催</p>
<p>一般社団法人 大阪府警備業協会</p>	<p>1 地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪等に対する防犯意識の普及・啓発活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「防犯・防災総合展」 ② 「大阪府安全なまちづくりキャンペーン」 ③ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」 <p>2 「安全・安心まちづくりに関する協定」に基づく活動として、会員の</p>

<p>NPO法人 大阪府防犯設備協会</p>	<p>保有するドライブレコーダー情報の提供。</p> <p>1 安全なまちづくり運動への参加と支援</p> <p>(1) 大阪府を始め、市区町村等が推進する防犯対策の一環としての街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とした地域のインフラの整備に積極的に取り組む。</p> <p>(2) 大阪府防犯優良住宅認定制度の推進 大阪府警察本部、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会及び住宅生産振興財団との連携のもと、大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門、低層マンション部門）や大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度の普及、促進を図り、住宅侵入犯罪の抑止活動に貢献する。</p> <p>(3) 大阪府防犯モデルマンション・駐車場登録制度の審査への参画・支援 (公社)大阪府防犯協会連合会が実施している大阪府防犯モデルマンション登録制度等の支援を強化し、住宅侵入犯罪等の抑止活動に貢献する。</p> <p>(4) 警察署、自治体、府民等からの要望に基づく防犯活動の実施 ① 警察等が行う地域安全活動へ積極的に参加するとともに、府民の要請に応じ、防犯教室、防犯診断等を実施する。 ② 要請に基づき小学校等の防犯診断を実施する。</p> <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会への参画・参加</p> <p>(1) 大阪府・各市区町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への積極的な働きかけ</p> <p>(2) (公社)日本防犯設備協会が主催する会議への参画</p> <p>(3) その他の会議 大阪府万引き総合対策協議会、大阪府自動車盗難等防止対策協議会、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会、東警備業防犯協議会等へ参画</p> <p>3 防犯機器の展示会等の実施</p> <p>○ 令和5年度通常総会での展示(5月18日・プリムローズ大阪)</p> <p>○ 防犯防災総合展2023(6月8日～6月9日・インテックス大阪) 防犯機器展示及び防犯相談コーナーの開設</p> <p>○ SECURITY SHOW 大阪2023(7月20日～7月21日・インテックス大阪) 防犯機器展示及び防犯広報啓発活動</p>
----------------------------	--

<p>一般社団法人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯設備士更新講習会場での防犯機器展示（セミナー併催） <ul style="list-style-type: none"> 1 回目（9 月 29 日、（一社）大阪府警備業協会） 2 回目（2 月 16 日、エル・おおさか） ○ 常設展示場の設置・活用（通年） <ul style="list-style-type: none"> 曾根崎警察署地下・大阪府警察広報コーナーをリニューアルし、更に有効活用する <p>4 安全なまちづくりの啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「安全で安心して暮らせるまちづくり」（NPO 法人大阪府防犯設備協会広報用パンフレット）、「わが家の防犯対策講座」など安全なまちづくり啓発用パンフレットの配布及び同趣旨のパネルを展示する。（各種イベント参加時） <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大阪府防犯設備アドバイザーの拡充と技術・能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> 大阪府防犯設備アドバイザー講習会を今年度も 2 日間行い、特に実地教育を行って、防犯診断等現場対応能力の向上を図る。 (2) （公社）日本防犯設備協会主催防犯設備士更新講習への支援及び関西防犯設備（士）協会連合会によるセミナーの実施 <ul style="list-style-type: none"> 1 回目（9 月 29 日、（一社）大阪府警備業協会） 2 回目（2 月 16 日、エル・おおさか） テーマ「過去の犯罪から学ぶ最新の防犯対策」 (3) 防犯設備士養成講習等の支援 <ul style="list-style-type: none"> （公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習、総合防犯設備士受験セミナーを広く関係機関、団体、企業等に紹介し、防犯設備士、総合防犯設備士の受験勧誘を積極的に行う。 (4) 出入管理システムの調査研究及び研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 出入管理システムの進化が著しい中、一般住宅では、従来の錠前による戸締りが大半を占めているため、防犯優良錠前の普及が極めて重要な要素となっており、錠前事業者との連携強化を図るとともに、錠前メーカーを招致して研修会を開催する。 <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 協会体制の充実強化を図る。 (2) 広報委員会の積極的な活動を通じて、ホームページの有効活用をはじめ、協会広報啓発用パネルの作成、展示など、広く府民に協会の事業内容及び活動状況を広報啓発する。 (3) 報道機関への積極的なアプローチ、関係団体の機関誌等への掲載等を積極的に展開する。
---------------	--

<p>ガールスカウト 大阪府連盟</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 指導者研修時には、活動時の安全については必ず指導する。 2 ガールスカウト日本連盟発行「子どもの保護と安全に関する成人会員ガイドライン」を成人会員に周知する。 3 SNSなどの個人情報の扱い方の注意点の確認を各団に周知する。 4 活動における新型コロナウイルス感染防止対策の周知。
<p>日本労働組合総連合 会大阪府連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 今年度も、大阪府に対して「政策・制度予算要請」を実施予定。 大阪市を含む府内の市町村に対しても、同様の要請を実施予定。 2 「社会インフラ」の項目については、昨年度の13点を中心に、現状に合わせて編集予定。 3 要請内容を構成組織に広く展開し、安全なまちづくりへの啓発に寄与する。 <p>※ 要請内容</p> <p>○ 社会インフラ（住宅・交通・情報・防災）施策 【13項目】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 交通バリアフリーの整備促進について (2) 安全対策の向上に向けて (3) 運輸事業の交通安全対策・環境対策等について (4) 交通マナーの向上について (5) キッズゾーンの設置に向けて (6) 防災・減災対策の充実・徹底について (7) 地震発生時における初期初動体制について (8) 大阪府北部地震に対する継続支援について (9) 集中豪雨等風水害の被害防止対策について (10) 激甚災害時における公共交通機関の早期復旧に向けた取組 (11) 公共交通機関での暴力行為の防止とその対策について (12) 交通弱者の支援強化に向けて (13) 持続可能な水道事業の実現に向けて
<p>日本郵便株式会社 大阪北郵便局</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報啓発物の掲示等の推進 2 大阪市包括連携協定の推進 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域見守り活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路や公共設備の損傷を発見した際の通報 ・ 配達先で家屋・住人の異常を発見した場合の通報 ・ 不法投棄などを発見した際の通報 (2) 区政・市政状況のPR <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙等の社内回覧及びお客さま窓口配架 (3) こども110番の家事業への協力

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郵便局窓口へのステッカーの掲出、取組の啓発 <p>(4) ポスター・チラシのお客さま窓口への配架</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 項番1の広報啓発物のほか、個別に要請があった場合に大阪市内の各郵便局において掲出・配架を行う <p>3 特殊詐欺被害防止への取組</p> <p>各郵便局のお客さまルーム及びATMコーナー等で啓発チラシの配架及びステッカーの掲出</p> <p>また、不審な取引を迫られているお客さまへの声かけや相談対応を行う</p> <p>4 大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者等の見守り活動 ・ 認知症に対する正しい知識の習得 ・ 高齢者等の消費者被害防止への取組 <p>5 スマートスピーカーを活用したみまもりサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者みまもり、介護予防、障がい者サポート、防災面での活用
大阪府	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の情勢に応じた地域安全センター設置箇所の見直し。 ○ 「治安対策ニュース」、「治安対策課通信」や府ホームページ等の各種広報媒体で好事例、効果的な取組を広報することによる地域安全センター及びボランティア団体の活性化。 ○ 防犯教室や見守り活動等、地域安全センターの取組への参加による、防犯ボランティア団体の活性化。 <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民連携デスクと連携した企業における防犯活動の取組への働き掛け。 ○ 各種防犯キャンペーンで配布する啓発物品の提供依頼や、従業員に対する防犯意識向上のための研修の実施。 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪ランニングパトロールをはじめとした、「ながら見守り活動」の普及促進。 ○ 「安全・安心なまちづくりマニュアル」を更新、活用した研修会等の実施と防犯リーダーの養成。 ○ 消費生活センター等と連携した、特殊詐欺等の被害防止に協力する防犯リーダーの養成。 ○ ツイッターを活用した、幅広い世代に対する広報啓発活動の推進。

	<p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体への青色防犯パトロール車寄贈の働き掛け及び寄贈車の市町村への配車。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用した、児童の登下校時における見守り活動支援。 <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援などの積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ボランティア団体の取組事例の紹介。 ○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体の紹介。 <p>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庁内ウェブページや庁内放送等を利用した、府職員への防犯情報の提供による防犯意識向上の促進。 ○ 府民へ危害が及ぶおそれのある事案が発生した際の、迅速的確な情報発信・注意喚起の実施。 <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者会議の開催。 ○ 自治体への犯罪情報や効果的な防犯対策情報の提供。 ○ 防犯環境整備状況の把握・資料化と情報共有の実施。 <p>8 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援</p> <p>「学校安全教育研究協議会」及び「防犯教室講習会」、「交通安全教室」の各開催。</p> <p>9 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <p>犯罪情勢に応じた、自治体、事業者、防犯ボランティア団体等への防犯研修、キャンペーン等広報啓発の実施。</p> <p>10 実践的・体験型交通安全事業の実施</p> <p>自転車シミュレータを活用した効果的な交通安全講習の実施。</p> <p>11 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施</p> <p>安全なまちづくり推進月間や地域安全運動等への参画を通じた防犯意識の向上。</p> <p>12 地域安全マップの普及促進</p> <p>子どもが犯罪被害に遭いやすい危険個所等の情報提供による地域安全マップの作成支援及び普及促進。</p> <p>13 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施</p> <p>「おおさかQネット」を活用した、府民への治安対策に関するアンケート調査の実施。</p>
--	--

	<p>14 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <p>15 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 夜間等における街頭巡回への同行による、声掛け活動の実施。(少年非行防止活動ネットワークへの活動支援) ○ インターネット上のいじめ等対策事業の実施。 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等での対策検討。 <p>16 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府少年サポートセンター学警補導連絡会等の開催による、小・中学校との連携強化。 ○ 小・中学校への「児童・生徒支援コーディネーター」の配置。 ○ いじめ虐待等対応支援体制の構築。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒指導上の課題に迅速かつ適切に対応するとともにその未然防止に向けた生徒指導体制の構築。 ・ 中学校に生徒指導主事の負担軽減のため非常勤講師を配置。 ・ 小学校へのスクールソーシャルワーカーサポーターの配置。 <p>17 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 少年警察ボランティアと連携した少年非行防止対策の推進。</p> <p>18 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進。 <ul style="list-style-type: none"> ・ キタ、ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設への条例遵守状況調査。 ・ 有害図書類の区分陳列等の条例遵守状況調査及び図書類自動販売機の条例遵守状況調査。 ・ 有害役務営業店舗への条例遵守状況調査。 ○ スマートフォン等を介した被害の防止に向けた取組の促進。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年のフィルタリングの利用促進に向けた教育・啓発活動の推進。 ・ 青少年のネットリテラシー向上に向けた教育・啓発活動の推進。 ・ 携帯電話販売店舗への条例遵守状況調査の実施。 <p>19 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行・被害防止強調月間における広報の実施。 ○ 少年非行防止対策関係会議への参画。 <p>20 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援 少年の関心や状況に応じたプログラムや体験活動等による、立ち直</p>
--	---

	<p>り支援の実施。</p> <p>21 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援 少年サポートセンター育成支援室立ち直り支援を通じた保護者・家庭への支援。</p> <p>22 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の活用。 ○ 青少年自立支援事業の実施。 孤立状態に置かれているひきこもり当事者やその家族、支援者をつなげる「場」を設けるため、居場所イベントや当事者会等を実施する市町村を支援。 ○ 若年無業者の職業的自立支援の実施。 OSAKAしごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することによる若年無業者の職業的自立支援を実施。 <p>23 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民、事業者等に対する子ども見守り活動への参画の働き掛け。 ○ 事業者団体と連携した、キャンペーン等での防犯ブザー等の配布、普及促進。 <p>24 学校の安全確保対策の推進 地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）の配置。</p> <p>25 こども 110 番運動の活性化 「こども 110 番の家」及び「動くこども 110 番」の広報啓発の推進。</p> <p>26 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施。 ○ 小学校段階での規範意識の向上を目的として府内全小学校での非行防止教室等の実施。 <p>27 道路・公園、その他公共交通における防犯環境の整備 地域の実情に応じた、府営公園における指定管理者による監視カメラの設置。</p> <p>28 自転車通行環境・空間の整備</p> <p>29 無電柱化事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備</p> <p>30 住まいの防犯対策の普及 「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建・低層マンション）」の推奨、同制度及び「防犯モデルマンション」等の広報啓発活動。</p> <p>31 府営住宅における防犯環境の整備</p>
--	--

	<p>32 ひったくりの発生状況に応じた、ひったくり防止カバーの普及促進</p> <p>33 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動の推進。 ○ 事業者団体等と連携した防犯ブザーの配布、普及促進。 ○ こども 110 番運動の広報啓発による「こども 110 番の家」、「動くこども 110 番」の普及促進。 ○ 女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用した、児童らの登下校時における見守り活動支援。 ○ 大阪府子どもを性犯罪から守る条例における社会復帰支援活動の推進。 ○ 性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動。 <p>34 サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の共有。 ○ サポート詐欺やビジネスメール詐欺等の新たなサイバー犯罪手口に関する情報の共有。 <p>35 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内各部署、警察、自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施。 ○ 消費生活センターと連携した被害防止対策の推進。 ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対策機器の普及促進。 ○ キャンペーンや各会議への参画を通じた特殊詐欺対策機器の普及促進。 <p>36 高齢者の見守り活動など支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民一体の高齢者の見守り活動の推進。 「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」の締結及び同協定に基づく取組の推進。 ○ 大阪府警察本部等と連携した高齢者見守り強化のための啓発。 事業者向けの見守り者啓発のポスター等の配布による従業員への周知。 <p>37 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <p>関係団体、企業と連携した自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発活動の実施。</p> <p>38 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <p>39 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p>
--	--

	<p>関係団体・企業と連携した自転車盗難防止啓発物品の配布、広報の実施。</p> <p>40 重層的なネットワークを活用した自転車盗難防止対策の推進 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」のネットワークを活用した自転車盗難防止対策の実施。</p> <p>41 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進 「大阪府中学校生徒会サミット」の開催による規範意識の醸成、市町村内のネットワーク構築や各校の生徒会活動の活性化の推進。</p> <p>42 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進。 ○ 大阪府交通対策協議会の定める「府民運動大綱」に基づく各季の運動の推進。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種広報媒体を活用した広報、条例内容の周知啓発。 ・ 全年齢層へのヘルメット着用の促進。 <p>43 薬物乱用防止啓発活動等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止の広報啓発。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府青少年指導員連絡会議等の活用。 ・ 各種啓発キャンペーンの実施。 ・ 薬物乱用防止の指導・教育の充実強化。 ・ 府政だより等による広報実施。 ○ 学校における薬物乱用防止教育の実施。 <p>44 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーンの実施。</p> <p>45 不法投棄監視の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不法投棄の抑制を目的とした監視カメラの適切な管理。 ○ 定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見・撤去。 <p>46 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進 地域住民と協働した活動の実施。</p>
大阪府警察本部	<p>1 地域安全センターの活動支援 地域安全センターを活用した防犯教室、合同パトロール等及び住民の防犯意識の高揚と防犯ボランティア活動への協力依頼の実施</p> <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 協定を締結した事業者への犯罪情勢及び地域安全情報等の提供と

	<p>広報啓発等に対する協力の依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者に対する各種情報の共有及び防犯活動への働き掛けの推進 ○ 企業特色を活かした防犯啓発物品の共同制作に対する働き掛けの推進 ○ 報道事業者に対する防犯情報発信の働き掛けや、商業施設に対する防犯広報への協力の依頼 ○ 事業者に対するランニングパトロールや見守り活動等の防犯CSR活動への参加の促進と、協働した活動の推進 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <p>犯罪発生状況の提供や、ボランティア活動の方向性の指導等、若い世代が防犯ボランティアに参加しやすい活動支援の推進</p> <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <p>犯罪発生実態の情報提供や合同パトロールの実施等による効果的な青色防犯パトロール活動の支援</p> <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体を活用した自主防犯行動を促す情報の提供 ○ 安まちアプリの登録勧奨の実施 <p>6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <p>自治体や事業者に対する犯罪多発場所や通学路等への防犯カメラ設置に向けた働き掛けの推進</p> <p>7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーン等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活発な防犯活動を継続させるための防犯功労者、防犯功労団体に対する各種表彰の実施 ○ 地域安全運動期間や毎月11日の「安全・安心まちづくりの日」における街頭キャンペーン等の広報啓発活動の実施 <p>8 地域安全マップの普及促進</p> <p>地域安全マップ(子供が犯罪被害に遭いやすい危険箇所)等の作成にかかる参考情報の提供</p> <p>9 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <p>10 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関・団体等との合同補導の実施 ○ 地域の実態に即した街頭補導活動の強化 ○ 歓楽街における夜間帯の街頭補導活動及び少年を福祉犯被害から守る活動の推進
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ○ サイバーパトロール等による犯罪被害の未然防止活動の推進 11 小・中学校における生徒指導体制の強化 学校との連携強化の推進 12 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 少年警察ボランティアと連携した少年非行防止対策の推進 13 青少年健全育成条例等の効果的な運用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ キタ、ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設の条例遵守状況調査の実施 ・ 有害図書類等の区分陳列等の遵守状況調査及び図書類自動販売機の遵守状況調査の実施 ・ 有害役務営業店舗の条例遵守状況調査の実施 ○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進 14 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進 少年非行統計の分析及び効果的な活用の推進 15 少年非行防止・暴走族追放のための効果的な広報啓発活動の推進 16 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年に手を差し伸べる活動の推進 ○ 科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進 17 まちぐるみでの子供見守り活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪の発生時間・場所等を踏まえた見守り活動の推進 ○ 子供安全見守り隊が効果的な見守り活動を行えるよう、子供に対する声掛け事案の発生状況等の情報提供 ○ 日常生活や事業活動をしながら子供見守り活動を行う「ながら見守り活動」の促進 18 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施 ○ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校での非行防止教室等の実施 19 繁華街等における防犯設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 街頭防犯カメラシステムの維持、管理、更新に向けた整備の推進 ○ 無電柱化事業による防犯環境整備の推進 ○ 経年劣化した街頭防犯カメラ撤去の推進 20 自転車通行環境の整備 道路管理者と連携した自転車通行空間の整備の推進 21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の促進に向けた資料提供や働き掛けの実施 ○ 新駅や都市開発の整備事業を実施する自治体等に対する防犯カメラ設置の働き掛けの実施 <p>22 住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門）」、「大阪府防犯優良住宅認定制度（低層マンション部門）」及び「大阪府防犯優良戸建外構認定制度」の普及の促進 ○ 「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及の促進 <p>23 子供や女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施による子供や女性を守る気運の醸成 ○ 子供や女性に対する声掛け等、性犯罪等の前兆とみられる事案に対する迅速な対応の推進 ○ 再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策の推進 <p>24 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイバーセキュリティ意識の向上を図るための広報啓発活動の実施 ○ フィッシング、インターネットバンキング、偽ショッピングサイト等の詐欺に関する被害防止対策の推進 ○ サイバー防犯ボランティアの更なる拡充と活動支援の推進 <p>25 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体と連携した特殊詐欺対策機器普及の促進 ○ 自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施 ○ 消費生活センターと連携した被害防止対策の推進 ○ ツイッター上の募集、応募に対する警告、注意喚起等特殊詐欺等の犯罪に加担しない取組の強化 <p>26 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 官民一体となった「ストップ！ATMでの携帯電話」運動の推進 ○ コンビニエンスストア等の企業と連携した声掛け訓練等の実施 ○ 金融機関職員への声掛け等の協力要請による未然防止対策の推進 ○ 金融機関に対するATM引出・振込制限、モニタリングなどの協力依頼の推進 <p>27 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪市と連携のうえ、特殊詐欺対策機器設置勸奨等の実施 ○ 高齢者等に対する防犯機能付電話機等の設置及び留守番電話機能の活用の呼び掛けの推進
--	--

<p>大阪市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページ等における特殊詐欺対策機器の紹介 ○ NTTの高齢者を対象としたナンバーディスプレイ無償化等に係るサービス活用の推進 <p>28 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般社団法人日本損害保険協会近畿支部と連携した自動車関連犯罪の被害防止に関する広報啓発物品の制作と普及活動の促進 ○ 関係団体・企業と連携したナンバープレート盗難防止ネジの無料取付けキャンペーン等による防犯グッズの普及の促進 <p>29 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会」の開催による関係機関・団体との連携強化と被害防止の働き掛けの推進</p> <p>30 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の会員団体と連携した自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導の実施</p> <p>31 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の会員団体や、協力企業等と協働した自転車盗難及びバッテリー盗難の被害防止対策の推進</p> <p>32 地域における規範意識高揚キャンペーンの推進（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の推進に関する条例」に基づいた活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種広報媒体を活用した広報啓発活動の推進 ・ 自転車マナーアップ強化月間中（11月実施予定）における広報啓発活動の推進 ・ 条例内容の周知啓発の推進 <p>33 違法駐車排除活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府民意識の向上に向けた広報啓発活動の推進 ○ 駐車実態に即した駐車監視員の効果的な運用の推進
<p>資料7参照</p>	